

平成31年産

# 大崎麦作情報 第3号

平成31年3月26日発行  
宮城県大崎農業改良普及センター  
TEL0229-91-0726 FAX 0229-23-0910  
<http://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

～今後の管理のポイント～

- 収量・品質向上のために追肥を行いましょう。
- 雑草の発生状況を確認し、防除を行いましょう。
- 排水対策を徹底しましょう。

## 1 気象経過

- ・気温は平年より高くなりました。
- ・日照時間は平年並～やや高い傾向となりました。
- ・3月上旬から中旬にかけてまとまった降雨がありました（3～4cm/日の降雪がありました）。それ以外は平年と比較して少ない傾向となりました。

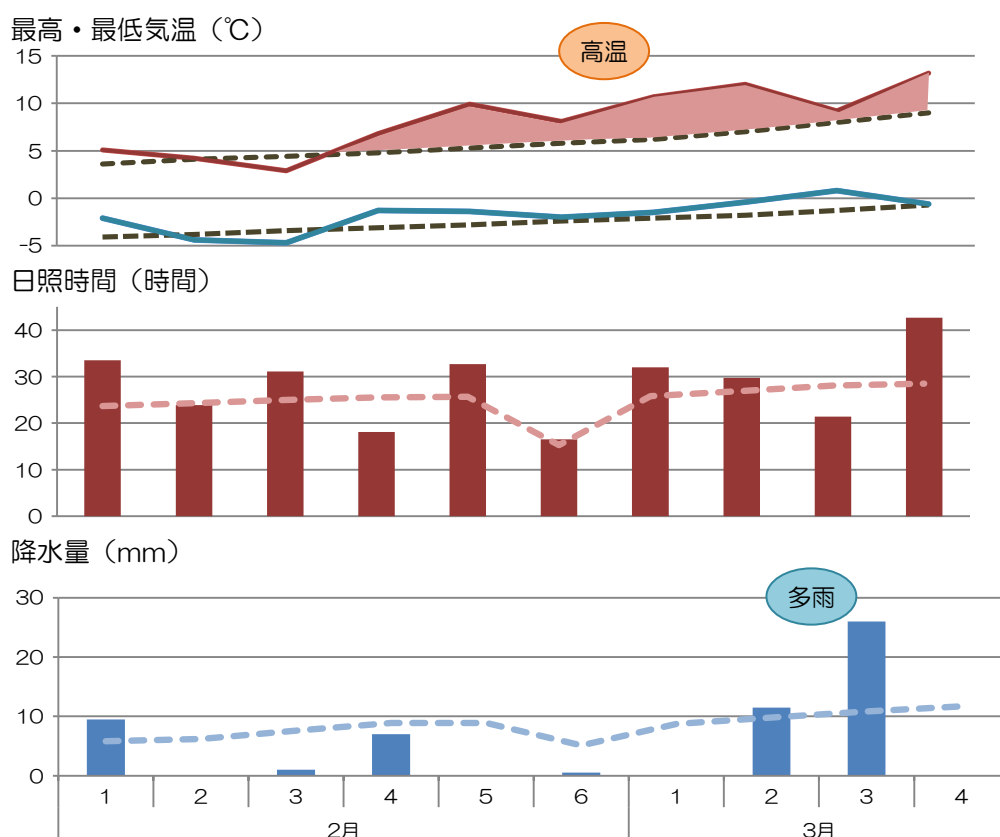


図1 気象経過 (アメダス古川)  
※実線又は棒グラフが本年値、点線は平年値。

## 2 生育状況（3月20日現在）

- 生育調査結果（3月20日現在）では、草丈は11cm、莖数は934本/㎡と平年並となりました。
- 前回の調査（2月8日時点）に鳥害が見られましたが、回復傾向となっています。
- 幼穂長は1.1mm（平年差+0.3mm）と、平年より生育が進んでいます。

表1 生育調査ほの生育調査結果

地区名 品種名	播種日			草丈 (cm)			莖数 (本/㎡)			幼穂長 (mm)		
	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差
古川 シラネコムギ	10/19	-10	-4	11	153%	93%	934	249%	106%	1.1	+0.7	+0.3

※平年差（比）は、過去5か年（平成26年～平成30年産）の平均値との比較

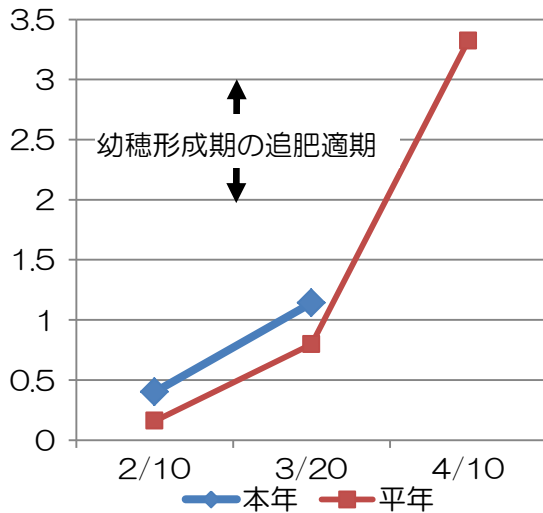


図2 生育調査ほ（品種：シラネコムギ）における幼穂長の推移



写真 生育調査ほの様子  
（上：前回調査 下：本調査）

## 3 今後の生育ステージの見通し

- 今後の生育ステージは、減数分裂期が平年より6日、出穂期が平年より4日早くなると予測されます（表2）。
- 仙台管区气象台による向こう1か月の天候では、気温は平年並と予想されますが、追肥の適期を逃がさないよう、今後の生育状況に注意しましょう。

表2 幼穂長による生育ステージ予測

地区名 品種名	播種日			減数分裂期			出穂期		
	本年	前年差	平年差	本年予測	前年差	平年差	本年予測	前年差	平年差
古川 シラネコムギ	10/19	-10	-4	4/24	-9	-6	5/5	-7	-4

※1 平年差は、過去5か年（平成26年～平成30年産）の平均値との比較

※2 普及に移す技術第91号（麦類の生育ステージ予測シート）をもとに予測。

※3 栽培管理上の目安であり、実際の生育ステージは今後の気象条件によって変動あり。

## 4 今後の管理

### (1) 追肥

収量・品質向上のために追肥を行いましょう。

○幼穂形成期の追肥は「有効茎歩合の増加（穂数の確保）」につながります。

○減数分裂期の追肥は「一穂粒数の確保・登熟良化」につながります。品質を確保するためには、N施肥量4～5kg/10a施用しましょう。

表3 追肥時期と施肥量の目安（シラネコムギ）

追肥の種類	幼穂形成期 (幼穂長2～3mm)	減数分裂期 (幼穂長30mm)	穂揃期 (8～9割出穂)
追肥時期	3月下旬～4月中旬	4月下旬～5月上旬	5月中旬
N施肥量 (kg/10a)	2～2.5	4～5	2～2.5
硫安の場合 (kg/10a)	10～12	20～25	10～12
尿素の場合 (kg/10a)	4.5～5.5	9～11	4.5～5.5

### (2) 雑草防除（茎葉処理剤）

雑草は光合成の競合，病害虫の誘発，種子混入等により品質・収量に影響します。雑草の発生状況と麦の生育状況を見て，早めに散布しましょう。

表4 茎葉処理剤一覧（小麦）

除草剤名	対象	使用時期	希釈倍数使用量 (散布液量)	本剤 使用回数
ハーモニー 75DF水和剤	スズメノテッポウ	播種後～節間伸長前	5～10g/10a (100L)	1回
	一年生広葉雑草	播種後～節間伸長前	5～10g/10a (100L)	
	一年生広葉雑草	節間伸長開始期～穂ばらみ期 (ただし収穫45日前まで)	3～5g/10a (100L)	
アクチノール 乳剤	畑地一年生広葉雑草	穂ばらみ期まで（雑草生育初期）	100～200mL/10a (70～100L)	2回以内
ハサグラン 液剤	一年生雑草（イネ科を除く）	麦類の生育期（雑草3～6葉期） (ただし収穫45日前まで)	100～200mL/10a (70～100L)	1回
MCP ソーダ塩	一年生及び多年生広葉雑草	幼穂形成期 (ただし収穫45日前まで)	200～300g/10a (70～100L)	1回

～ ハーモニー75DF 水和剤の登録が拡大されました！ ～

茎葉処理剤「ハーモニー75DF 水和剤」の使用時期の登録が拡大されました。

(2019年3月20日時点)

○拡大された使用時期 → 節間伸長開始期～穂ばらみ期（ただし収穫45日前まで）

○希釈倍数使用量 → 3～5g/10a（100L）

希釈倍数使用量は使用時期「播種後～節間伸長前」と異なりますので、ご注意ください。

### (3) 排水対策

麦は湿害に弱いです。ほ場に水を停滞させないためにも明きよと暗きよの確認を行い，排水対策を徹底しましょう。

- ・明きよ…手直し，管理機等で溝を作り，排水口まで繋げましょう。
- ・暗きよ…栓が閉じられていないか再確認しましょう。

## 東北地方 1 か月予報

(3月23日から4月22日までの天候見通し)

平成31年3月21日

仙台管区气象台 発表※抜粋

### <予想される向こう1か月の天候 ※東北太平洋側>

平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。

### <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	40	30	30
【降水量】	東北太平洋側	40	40	20
【日照時間】	東北太平洋側	20	40	40

### <気温経過の各階級の確率(%)>

		低い	平年並	高い
1 週 目	東北地方	30	50	20
2 週 目	東北地方	40	40	20
3~4週目	東北地方	30	40	30

### <予報の対象期間>

1 か 月 3月23日(土)~4月22日(金)